

犬と私の 10の約束

犬はあなたを愛してる。
だって犬には、
あなたしかいないのだから。



世界中が涙した短編詩『犬の10戒』から生まれた、犬と少女の絆を描く感動作。

田中麗奈 加瀬亮 福田麻由子 池脇千鶴・布施明・高島礼子 豊川悦司

監督：本木克英 音楽：チョ・ソンウ 原作：川口晴（文藝春秋社刊）/ サイトウアカリ（毎日新聞社刊）

製作：「犬と私の10の約束」フィルムパートナーズ 企画・制作・配給：松竹

www.inu10.jp

2008年3月 感動のロードショー

PHOTO by 金田正 NOT FOR SALE



楽しい時も、淋しい時も、犬は黙ってそばにいてくれる。もし、犬たちが人間の言葉を話せたら、いったい私たちに何を望むのだろうか?そんな疑問に答えてくれる作者不詳の短編詩「犬の10戒」が今、世界中で静かなブームを呼んでいる。「千の風になって」の犬バージョンとも言えるこの詩では、犬から飼い主へのメッセージという形で、犬が私たちにしたい10の約束事が語られている。そして2008年春、この詩から、一匹の犬とひとりの少女のかけがえのない日々を描いた感動作が誕生します。



北海道の函館で暮らす14歳の少女・あかりの家に一匹の子犬がやって来た。前足の片方だけが靴下を履いたように白いゴールデン・レトリバーに、あかりは「ソックス」と名前をつける。母はあかりに、犬を飼う時には、犬と「10の約束」をしなければならぬと教えてくれた。その約束を交わした瞬間から、あかりとソックスは一緒におとなへの道を歩き始める。母の急死、父の突然の辞職、初恋、憧れの仕事、初めての独り暮らし、恋人の事故…あかりの人生を揺さぶる、さまざまな出来事。どんな時も、ずっとそばにいて励ましてくれたのはソックスだった——。



成人したあかりを演じるのは、『夕風の街 桜の国』の田中麗奈。あかりの幼なじみ・進には、『硫黄島からの手紙』、『それでもボクはやってない』の若手個性派俳優、加瀬亮。少女時代のあかりには、TVドラマ「女王の教室」、『日本沈没』で注目を集めた福田麻由子。母・美美子には、華やかな存在感をスクリーンに残す高島礼子。そして、父・祐市にはシリアスな役どころからコメディまで、幅広い演技で高く評価されている豊川悦司。彼ら一人一人とソックスとの交流が丹念に描かれ、犬は飼い主に豊かな愛情を与えてくれるだけでなく、人と人の絆すら結んでくれるのだと教えてくれる。2008年春、一匹の犬が、日本中を温かく包む大きな感動を届けます。

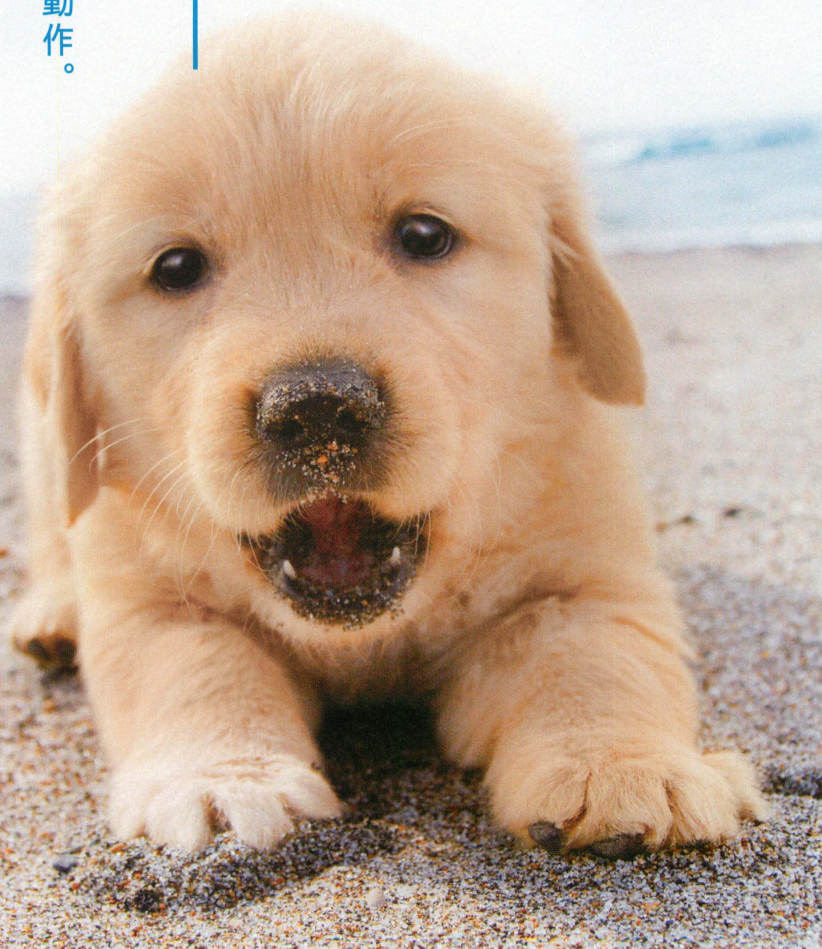


知っていますか?
犬たちのほんとの気持ち——
「犬の10戒」から生まれた、
犬と少女の忘れられない10年間を描く感動作。

犬と私の10の約束

1. 私と気長につきあってください。
2. 私を信じてください。それだけで私は幸せです。
3. 私にも心があることを忘れないでください。
4. 言うことを聞かないときは、理由があります。
5. 私にたくさん話しかけてください。
人の言葉は話せないけど、わかっています。
6. 私をたたかないで。本気になったら
私のほうが強いことを忘れないでください。
7. 私が年を取っても、仲良くしてください。
8. あなたには学校もある友達もいます。
でも、私にはあなたしかいません。
9. 私は10年くらいしか生きられません。
だから、できるだけ私と一緒にいてください。
10. 私が死ぬとき、お願いします。そばにいてください。
そして、どうか覚えていてください。
私がずっとあなたを愛していたことを。

(原典:犬の10戒)



2008年3月 春休み全国ロードショー

原作

書き下ろし小説「犬と私の10の約束」川口晴著
文藝春秋刊 2007年7月30日より発売!

連載小説「犬と私の10の約束」サイトウアカリ著 毎日新聞夕刊毎週
土曜日好評連載中!ヤフーの公式ブログでもバックナンバー掲載!

YAHOO! JAPAN 検索 犬10!

Yahoo! JAPANで「犬10!」と検索してください。